

取扱説明書

Stand Power Monitor ユーザーズ・ガイド【インストール編】

富士電機株式会社 DO102-04-01

安全にお使いいただくために

- ●製品を使用する前に、必ずこのマニュアルをお読みください。
- ●注意事項を守って製品をご使用ください。
- ●このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

表記について

本書では、本ソフトウェアを安全に正しくお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示を使用しています。 **これらの絵表示の個所は必ずお読みください。**

●安全性に関する事項

(!)	危険	指示を守らないと、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが 想定されることを示します。
\triangle	警告	指示を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示 します。
<u>^</u>	注意	指示を守らないと、人が傷害を負う可能性または物的被害のみが想定されることを示します。

●安全のために



注意事項 安全のために、その行為を強制することを示しています。

2011年 8月 初版

- (1)本ソフトウェアおよび、本書の内容の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変する事は禁止されています。
- (2)本書に記載されている各社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
- (3)本ソフトウェアを使用した事によってシステムや機器に万一トラブルや故障が発生しても、弊社は原因の如何に関わらず一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- (4)本ソフトウェアの仕様および本書に記載されている事柄は、将来予告無しに変更する事があります。
- (5)商品の内容については万全を期していますが、ご不審の点や誤り、本書の記載漏れなどお気づきの点がありましたら、弊社までご連絡ください。

Copyright(C) Fuji Electric Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Stand Power Monitor ユーザーズ・ガイド【インストール編】

目次

1.	. 概要	. 1
-	1.1. 機能概要	
	1.2. インストール前の確認事項	
2.	. インストール	.2
	2.1. コンピュータとUPSの接続	.2
	2.2. SPMのインストール手順	:
	2.3. インストールの中止	7
	2.4. 動作確認	8
3.	アンインストール	. 9
	3.1. SPMのアンインストール手順	
4.	アップデート	11
	4.1. SPMのアップデート手順	11

1. 概要

1.1. 機能概要

Stand Power Monitor(以下、SPM)のインストーラには以下の機能があります。

- インストール機能
- アンインストール機能
- アップデート機能

1.2. インストール前の確認事項

初回インストールの場合は、以下の項目を確認してください。 既に、旧バージョンがインストールされている場合は、「 $4.1~\mathrm{SPM}$ のアップデート手順」の項目に 進んでください。

■ ハードウェア

1) 対応する UPS は以下になります。

対応 UPS			
GX100 シリーズ	GX200 シリーズ	EX100 シリーズ	

2) 専用通信ケーブル

EX100 シリーズ	EX100 に添付されている専用接続ケーブルを使用します。	
GX100/GX200 シリーズ	GX 専用接続ケーブル(FIFA/WS9)を使用します	

3) 推奨コンピュータ要件

	CPU	使用 0S 推奨以上であること
IDU DO AT THE	メモリ	使用 0S 推奨以上であること
IBM PC-AT 互換機	ハードディスク	使用 OS 推奨以上であること
	RS232C ポート	使用可能なポートが1個必要

■ ソフトウェア

1) 対応する OS は以下になります。

0S 種類	備考	
Windows XP	SP3 以上が適用されていること Home Edition は動作未確認	
Windows Vista	Home Edition は動作未確認	
Windows 7	Home Edition は動作未確認	
Windows Server 2003		
Windows Server 2008		

- 2) SPM インストーラ
 - SPM インストーラは、以下の URL より最新版を入手して下さい。

http://www.fujielectric.co.jp/products/power_supply/download/software

- 3) SPMマニュアル
 - SPM マニュアルは、以下の URL より最新版を入手して下さい。

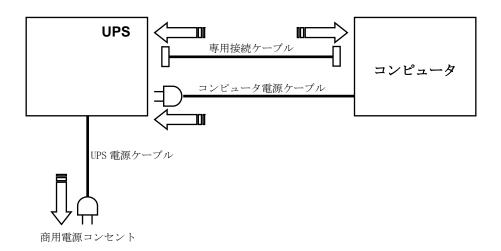
http://www.fujielectric.co.jp/products/power_supply/download/mini_ups



※SPM インストーラは、日本語版以外の Windows をご使用の場合、英語表記となります。

2. インストール

2.1. コンピュータとUPSの接続



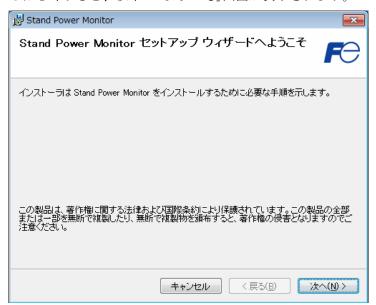
- ① コンピュータの電源が OFF になっている事を確認します。
- ② 専用接続ケーブルの **D-Sub 9 ピンコネクタのメス側**を、コンピュータの任意のシリアルポートに接続します。
- ③ 専用接続ケーブルの反対側 D-Sub 9 ピンコネクタを UPS 背面にあるシリアルポートに接続します。
- ④ コンピュータの電源ケーブルを、UPS 背面にあるコンセントの1つに接続します。
- ⑤ UPS の電源ケーブルを商用電源コンセントに差し込みます。



- ※コンピュータと UPS は、UPS に添付されている専用接続ケーブルまたは製造元が指定する専用接続ケーブルを使用してください。指定された以外の市販の通信ケーブルなどを使用すると UPS やコンピュータを破損する可能性がありますので、絶対に使用しないでください。
- ※UPS に Web/SNMP Card が実装されている場合、Web/SNMP Card 上の D-Sub 9 ピンコネクタにはケーブルを接続しないでください。

2.2. SPMのインストール手順

- ① $\lceil 2.1 \text{ コンピュータと}$ **UPS**の接続」の手順通りにコンピュータとUPSが接続されている事を確認し、UPSの電源をONにします。
- ②コンピュータの電源を ON にして OS を起動し、ログオンします。 (ログオンダイアログボックスが表示されない場合には必要ありません。) ログオンは管理者(Administrator か同等の権利を持ったアカウント)でログオンしてください。
- 1 注意事項
- ※Windows Vista 以降の OS にて UAC が有効な場合、「ユーザアカウント制御」画面が先に表示されますので、変更を許可して下さい。
- ※管理者以外の場合、管理者のパスワード入力が求められます。
- ③ダウンロードした SPM インストーラを実行します。 しばらくすると、以下の「ようこそ」画面が表示されます。



1 注意事項

※SPM インストーラのタイトルに SPM の正式名称と製品バージョンが表示されます。 上記画面では、説明の為に製品バージョンを表記していません。

「次へ」ボタンを選択します。

④「ライセンス条項」画面が表示されます。 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意される場合、「同意する」を選択してチェックします。



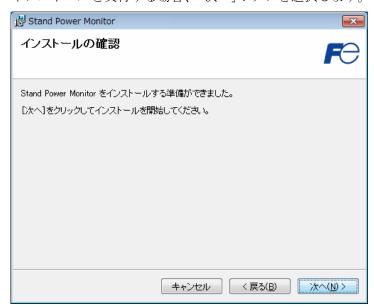
「次へ」ボタンを選択します。

⑤「インストールフォルダ選択」画面が表示されます。 デフォルトの場所以外にインストールされる場合に、「フォルダ」のインストール先を 直接書き換えるか、「参照」ボタンを選択して任意のインストール先を選択します。

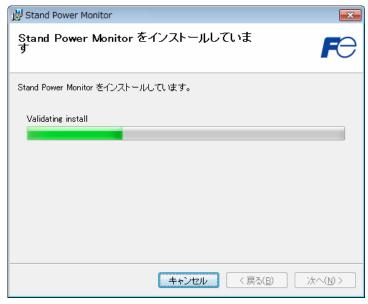


「次へ」ボタンを選択します。

⑥「インストールの確認」画面が表示されます。 インストールを実行する場合、「次へ」ボタンを選択します。



⑦インストールの経過が表示されます。



インストールが完了するのを待ちます。

⑧「インストール完了」画面が表示されます。



「閉じる」ボタンを選択して、インストールを終了します。

⑨「タスクトレイ」に以下のようなアイコンが表示されます。



以上で、インストールは完了です。



※上記アイコンは、UPS との通信確立前のものです。

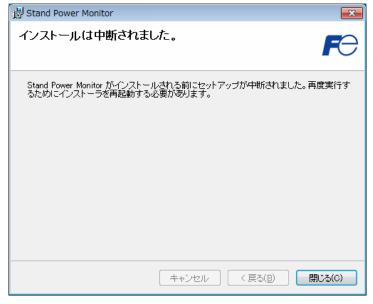
2.3. インストールの中止

①インストール中に画面に表示されている「キャンセル」ボタンを選択する事でインストールを中断する 事が出来ます



確認画面が表示されますので、「はい」ボタンを選択します。

②「インストール中断」画面が表示され、インストールが中断します。



「閉じる」ボタンを選択して、インストールを終了します。

2.4. 動作確認

インストール後に、以下の手順で UPS と SPM の動作確認を行ってから実運用に移行してください。

- ①コンピュータの電源が OFF になっている事を確認し、UPS の電源を OFF にします。
- ②コンピュータの電源プラグを UPS の AC 出力コンセントから抜き取り、商用電源コンセントに 差し替えます。
- ③UPS の電源を ON にした後、コンピュータの電源を ON にします。
- ④0S が起動した後にログオンし、タスクトレイに SPM アイコンが 下正常」状態で表示されている事を確認します。



- ※SPM アイコンが 「警報」 状態の場合、UPS 自体のトラブルが考えられるため本項目は行わないでください。 詳細は、UPS の取扱説明書でご確認下さい。
- ※SPMアイコンが▲「通信異常」の場合、UPSとの通信が正常にできていないため本項目は 行わないでください。「2.1 コンピュータとUPSの接続」項目を再度ご確認下さい。
- ⑤UPS の電源を商用電源コンセントから引き抜き、疑似停電状態にします。
- ⑥タスクトレイにある SPM アイコンが [注意] 状態になっていることを確認します。 このときに、バルーン表示で状態を表示します。
- ⑦標準状態では5分(300秒)で、OSシャットダウンが開始されます。
- 1 注意事項
- ※OS シャットダウンが開始されると、シャットダウン通知が表示されます。
- ※Windows のバージョンにより、表示されるダイアログ及び内容が変わります。
- ※Windows の制限(未ログイン/複数ユーザがログオンしている等)によりダイアログが表示されない場合があります。
- ⑧0Sのシャットダウンが終わると、標準状態では2分(120秒)でUPSの出力が停止します。 この時に、0Sがシャットダウンを完了する前にUPSが停止していない事を確認します。もしUPSが先に停止している場合は、出力停止時間値を修正してください。
- 1 注意事項
- ※UPS が停止しているかどうかの確認方法は、UPS の LED 等で確認します。詳細は、UPS の 取扱説明書でご確認下さい。
- ⑨動作確認で問題がなければ、コンピュータの電源プラグを UPS の AC 出力コンセントに接続します。

3. アンインストール

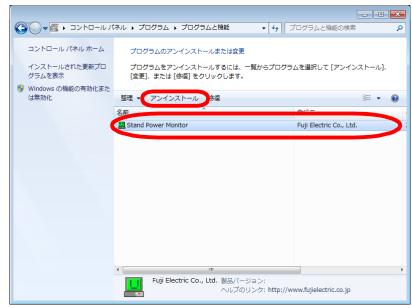
3.1. SPMのアンインストール手順

- ①コンピュータの電源を ON にして OS を起動し、ログオンします。(ログオンダイアログボックスが表示されない場合には必要ありません。)ログオンは管理者権限(Administrator か同等の権利を持ったアカウント)でログオンしてください。
- ②「コントロールパネル」を開き、「プログラムのアンインストール」または「プログラムの追加と削除」を選択します。



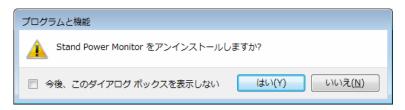
(上図は Windows 7 の場合の例)

③一覧の中から「Stand Power Monitor」を選択し、「アンインストール」または「アンインストールと変更」か「変更と削除」を選択します。



(上図は Windows 7 の場合の例)

④アンインストール確認画面が表示されます。



「はい」ボタンを選択します。

- 1 注意事項
- ※Windows Vista 以降の OS にて UAC が有効な場合、「ユーザアカウント制御」画面が先に表示されます。
- ※管理者以外の場合、管理者のパスワード入力が求められます。
- ⑤アンインストールが開始され経過が表示されます。



⑥アンインストール途中で確認画面が表示された場合。



「OK」ボタンあるいは、「継続」ボタンを選択します。

- 1 注意事項
- ※Windows のバージョンによっては、表示されない場合があります。
- ※Windows のバージョンによって、確認画面が違う場合があります。
- ⑦アンインストールの経過表示画面が、消えれば終了です。

以上で、アンインストールは完了です。

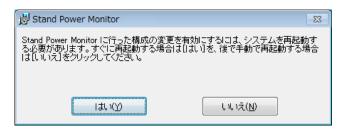
- 1 注意事項
- ※アンインストールが完了しても一部のファイルはインストールしたフォルダに残ります。 ※全てのファイルを削除する場合は、アンインストール完了後、インストールしたフォルダ を削除してください。

4. アップデート

4.1. SPMのアップデート手順

旧バージョンをご利用中の場合には、旧バージョンをアンインストールすることなく新バージョンへのアップデートが可能です。

- 注意事項
- ※手動にて、旧バージョンをアンインストール後に、新バージョンをインストールする ことも可能です。
- ①アップデート可能な場合、「2.2 SPMのインストール手順」項目と同様となります。
- ②アップデート完了後に、「システムの再起動」確認画面が表示されます。



「はい」ボタンを選択し、再起動を行います。

注意事項

※Windows のバージョンによっては、表示されない場合があります。

以上で、アップデートは完了です。